

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	36		
施設名	高山市立あゆみ学園	担当課	こども家庭センター
		地域名	高山地域
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会		
		内線	2914

1 施設の概要

施設所在地	高山市昭和町2丁目224番地		
設置目的	精神又は身体に障がいがある児童に対し、通園の方法により指導を行い、その育成を図る。		
施設の概要	鉄筋4階建(総合福祉センター内)		
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続 時期 - 駅西地区に整備する他の施設と併せ、当該施設のあり方を検討

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	無	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員(人工)	常勤 パート・賃金(時給)3人
	非常勤

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
月1回程度	事業が適切に実施されているか、人員配置に問題ないか等を確認。指摘事項なし。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	441	420	420	433
前年度増減比 (%)		△4.8%	0.0%	3.1%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	利用者からアンケート用紙を回収	件数	53 件			
	その他の手法							
	意見交換会	施設利用者						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	提供される支援に対する満足度	92.4	5.7		1.9			100
②								
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	提供するおやつについて、マーガリンを使用しないお菓子にするなど、原材料に配慮してもらいたい。			マーガリンを使用するお菓子からバターを使用するお菓子に変更			
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
安全、安心して利用できる施設環境づくり	遊具設備等の点検、消毒を実施し、安全で安心して利用できる環境を整備した。
療育を必要とする児童が円滑に利用できるように関係機関と連携を図る	保健師や心理師と情報共有し、適切なサービスにつながるよう支援を行った。
親子遊びや集団ルール、体幹を鍛える遊び等を通じて愛着形成を図る	親子遊び等を通じて、親子で楽しく遊びながら個々の目標の達成や愛着形成を図ることができた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
スタッフのスキルアップ研修	市主催の児童発達支援のスキルアップ研修への参加(4回 延4人)

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
相談支援事業所等との連携	相談支援事業所や児童発達支援事業所等と連携し、必要に応じて障がい児通所サービスへ移行している。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	4,184	4,184	4,536	4,689	
	その他					
収入合計	4,184	4,184	4,536	4,689		
支出	人件費	3,836	3,880	3,922	3,518	給与
	事務費	30	8	75	53	消耗品費
	管理費	50	50	50	50	修繕費
	事業費	159	169	83	90	地域療育事業費
	公租公課					
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計	4,075	4,107	4,130	3,711		
指定管理業務収支	109	77	406	978		
自主事業収支						
全体収支	109	77	406	978		

[法人税]

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	b	利用している児童に対して3か月ごとに評価を行い、その評価に基づいた支援を実施している。また、療育備品の定期点検や消防設備の保守点検など、適正な管理がなされている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	c+	利用者アンケートや親子交流会などから利用者のニーズを的確に把握し、サービスの向上に努めている。
安定した管理能力(20)	c+ (13.0)	b	市が主催する児童発達支援のスキルアップ研修などに参加し、スタッフの資質向上に努めるとともに、研修で学んだことを療育現場で実践している。関係機関や市担当課との関係も良好で、情報共有や意見交換といった連携を図ることができている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	指定管理料の範囲内において、適正な経理執行に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (65.0)	B	昨年度と比較して職員は減っているものの、これまでと同様、3か月ごとに関係機関を交えた利用児童の評価を行い、より効果的なサービス提供に努めている。また、利用者要望への迅速な対応など、全体として適正な事業運営がなされている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	40		
施設名	高山市ふれあい会館(児童館・老人いこいの家)	担当課	こども政策課
		地域名	高山地域
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会		
		内線	2934

1 施設の概要

施設所在地	高山市名田町3丁目1番地3
設置目的	児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び情操を豊かにする。高齢者と児童のふれあいを図る。
施設の概要	鉄筋コンクリート造2階建。児童館430.3㎡、老人いこいの家78.00㎡
公共施設等総合管理計画	施設のあり方
方針	継続
時期	—
併設する高齢者施設の状況、屋内型ニーズの増加や配置バランスなどを踏まえ、施設のあり方を検討する。	

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員(人工)	常勤 社員・職員1人、契約社員等(月給)1人、パート・賃金(時給)1人
	非常勤 パート・賃金(時給)2人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
9月10日	飛騨県事務所の書面及び現地指導監査を実施し、適正な管理運営を確認
随時	こども政策課職員が現地訪問し、適正な管理運営を確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	7,137	8,496	11,936	13,481
前年度増減比 (%)		19.0%	40.5%	12.9%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者に対するアンケートを実施	件数	52 件			
	その他の手法							
	意見交換会	高山市ふれあい会館運営委員						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の管理・運営について	76.9	13.5	5.8	3.8			100
②	施設の建物・設備等について	36.5	28.8	23.1	11.5			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	職員の対応が温かく親切で利用しやすいという意見が多くある。			継続して親切・丁寧な対応に心がけていく。			
	②							
	③							
市に対する意見	①	駐車場が離れている。			引き続き市営駐車場の利用により対応する。			
	②	2階トイレの洋式化			対応を検討する。			
	③	1階学習室、談話室に冷房がほしい。			施設あり方と合わせて、冷房設置に代わる代替案も含め検討する。			

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
5館合同児童館フェスタ、服の交換会(パトタッチ)、公衆浴場の利用を学ぶ(小学生こども銭湯)	地域住民と連携した事業を実施し、多世代交流が図られている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者アンケート調査の実施	利用者からの要望に対して対策を講じた。
地域交流事業	地域住民の協力の下、参加する利用者が主役になれる事業を実施した。
小学生にこにこ隊、自立支援事業	小学生自ら行事を計画し、実行した。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
職員研修	児童厚生員:随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
花里・南地区の町内会やまち協・小中学生・民生児童委員・長寿会との連携	地域連携事業を実施していることで他県からの視察があった。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	10,215	10,115	10,892	15,575	
	その他			1	1 公衆電話使用料	
収入合計	10,215	10,115	10,893	15,576		
支出	人件費	7,298	6,857	8,569	10,270	給与
	事務費	312	292	305	292	消耗品費、通信運搬費等
	管理費	1,728	1,671	1,682	1,967	光熱水費、委託費等
	事業費	526	600	582	623	各種事業費
	公租公課	66	60	67	69	消費税
	その他					
	精算金				47	精算項目不用分
納入金						
支出合計	9,930	9,480	11,205	13,268		
指定管理業務収支	285	635	△312	2,308		
自主事業収支				△21		
全体収支	285	635	△312	2,287		
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び情操を豊かにするという設置目的に従い、適正に管理・運営されている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	地域の関係団体と協働し、地域資源を活かした地域交流事業や利用者のニーズに沿った事業を行い、利用者数は増加している。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域福祉の担い手としての長年の経験やノウハウを活かし、安定して管理運営している。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	室内の温度調整や電気の消灯など経費削減に対する意識が定着している。また、紙の再利用や廃材を利用した事業を行うなど経費の縮減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	まちづくり協議会、地元町内会や学校などと連携した事業を実施するなど、地域に根ざした運営が行われている。また、職員の接遇に対する評価も高く好評を得ている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	41		
施設名	高山市城山児童センター	担当課	こども政策課
		地域名	高山地域
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会		
		内線	2934

1 施設の概要

施設所在地	高山市堀端町94番地		
設置目的	児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び情操を豊かにする。		
施設の概要	城山保育園(鉄筋コンクリート造2階建)2階部分 床面積440㎡		
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続 時期
			併設する保育園の状況、屋内型施設のニーズの増加や配置バランスなどを踏まえ、施設のあり方を検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員(人工)	常勤 社員・職員1人、契約社員等(月給)2人 非常勤 パート・賃金(時給)1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
9月10日	飛騨県事務所の書面及び現地指導監査を実施し、適正な管理運営を確認
随時	こども政策課職員が現地訪問し、適切な管理運営を確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	4,246	5,538	7,207	12,883
前年度増減比 (%)		30.4%	30.1%	78.8%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者に対するアンケートを実施	件数	50 件			
	その他の手法							
	意見交換会	母親クラブ						
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさについて	80.0	20.0					100
②	施設の建物・設備について		40.0	30.0	30.0			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	職員が優しく親切に対応してくれるため利用しやすいという意見が多くある。			継続して親切・丁寧な対応に心がけていく。			
	②							
	③							
市に対する意見	①	冬場が寒い。暖房が効いていない。			対応策を検討する。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
5館合同児童館フェスタ、おばけやしき(まちづくり協議会と共催)	5館合同児童館フェスタは前年度より1.7倍近く来場者が増えた。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
毎月安全の日を設定し、遊具点検や保育園と合同の避難訓練を実施し、利用者の安全確保を図る。	合同訓練を通し、施設間の連携が深まった。
子育て支援事業の継続(親子講座・母親向け講座)	利用者のニーズに沿った行事を実施し、子どもの発達や成長を感じながら、親子で良い時間を過ごしてもらえた。
子育て支援事業の継続(地域交流事業)	行事等を通して、地域との連携を深めることができた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
職員研修	児童厚生員:随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
空町まちづくり協議会との連携	まちづくり協議会と行事を実施するなど協力体制が築けている。
換章館・城山保育園との連携	他の施設を活用することにより、それぞれの施設の周知や来館促進に繋がり、互いの施設利用者や施設間で把握し合う機会となるなど連携が深まった。
飛騨護国神社との連携	地域の資源を活用し、利用者の来館促進に繋がった。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料	8	13	12	3	
	指定管理料	20,083	20,033	20,656	20,387	
	その他					
収入合計	20,091	20,046	20,668	20,390		
支出	人件費	16,442	16,697	16,456	16,582	給与
	事務費	204	249	292	244	消耗品費、通信運搬費等
	管理費	2,084	2,135	2,118	2,245	光熱水費、委託費等
	事業費	712	713	772	641	各種事業費
	公租公課	1	1	1	1	消費税
	その他					
	精算金			111		精算項目不用分
納入金						
支出合計	19,443	19,795	19,750	19,713		
指定管理業務収支	648	251	918	677		
自主事業収支				△16		
全体収支	648	251	918	661		
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	c+	仕様書や設置目的に従い、適正に管理運営されている。前年度の実績を踏まえ、近隣駐車場を利用できるよう調整し、来館者の利便性を図った。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	地域の関係団体と協働し、地域資源を活かした地域交流事業や利用者のニーズに沿った事業を行い、利用者数が大幅に増加した。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	保育園との一体施設であり、適切に連携が図られているほか、まちづくり協議会、地域住民等と良好な関係を築いており、地域に根ざした安定的な施設運営が行われている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	室内の温度調整や電気の消灯など経費削減に対する意識が定着している。また、紙の再利用や廃材を利用した事業を行うなど経費の縮減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (74.0)	B	適正に管理運営され利用者数が増加傾向にある。一体施設である保育園のほか、まちづくり協議会、地域住民と適切に連携が図られ、地域に根ざした運営が行われている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	42		
施設名	高山市山王児童センター	担当課	こども政策課
		地域名	高山地域
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会		
		内線	2934

1 施設の概要

施設所在地	高山市森下町1丁目401番地		
設置目的	児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び情操を豊かにする。		
施設の概要	山王保育園(鉄筋コンクリート造2階建)2階部分 床面積307.49㎡		
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続 時期
			併設する保育園の状況、屋内型施設のニーズの増加や配置バランスなどを踏まえ、施設のあり方を検討する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員(人工)	常勤 契約社員等(月給)3人 非常勤 パート・賃金(時給)1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
9月10日	飛騨県事務所の書面及び現地指導監査を実施し、適正な管理運営を確認
随時	こども政策課職員が現地訪問し、適正な管理運営を確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	3,988	5,242	8,663	11,918
前年度増減比 (%)		31.4%	65.3%	37.6%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者に対するアンケートを実施		件数	56 件		
	その他の手法							
	意見交換会	母親クラブ						
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさについて	82.1	14.3	3.6				100
②	施設の建物・設備について	44.6	32.1	10.7	12.5			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	職員の対応が温かく親切で利用しやすいという意見が多くある。			継続して親切・丁寧な対応に心がけていく。			
	②							
	③							
市に対する意見	①	男性のトイレを洋式にしてほしい。			R7に洋式化を実施予定			
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
5館合同児童館フェスタ	5館合同児童館フェスタは前年度より1.7倍近く来場者が増えた。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
地域交流事業の実施	多世代交流・居場所づくりや、放課後小学生行事を定期的に実施し、地域交流を図ることができた。
小学生スポーツ広場の実施(スポーツチャレンジ、検定カード)	軽スポーツや、オリジナルの検定カードにより、意欲的に体力増進を図ることができた。
安全の日、遊具点検、避難訓練等を実施	月1回の安全の日、遊具点検や保育園合同避難訓練・消火訓練(年2回)、不審者対策訓練、交通安全教室を実施し、安全に利用できるよう努めた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
職員研修	児童厚生員:随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
山王保育園との連携	避難訓練・不審者対策訓練等、職員間の協力により、連携体制が深まった。
山王まちづくり協議会との協働事業	地域交流が図られ、こどもにとって地域を知る機会に繋がった。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	18,741	18,741	19,569	19,609	
	その他				3 公衆電話利用料	
収入合計	18,741	18,741	19,569	19,612		
支出	人件費	15,517	14,982	16,249	13,978	給与
	事務費	185	186	194	233	消耗品費、通信運搬費等
	管理費	1,746	1,806	1,823	1,923	光熱水費、委託費等
	事業費	594	648	842	652	各種事業費
	公租公課	4	3			
	その他					
	精算金			146		精算項目不用分
納入金						
支出合計	18,046	17,625	19,254	16,786		
指定管理業務収支	695	1,116	315	2,826		
自主事業収支				△13		
全体収支	695	1,116	315	2,813		
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	仕様書や設置目的に従い、適正に管理運営されている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	地域の関係団体や事業者との連携により親子が楽しめる事業を実施し、利用者数が回復しつつある。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	保育園や地域の学校、事業所などと連携し、地域に根ざした施設運営が行われている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	室内の温度調整や電気の消灯を心がけるなど、経費削減に対する意識が定着している。また、紙の再利用や廃材を利用するなど経費の縮減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (70.0)	B	適正な管理・運営が行われている。また、保育園や地域の学校、事業所などと連携を密にし、地域に根ざした運営が行われている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	43		
施設名	高山市国府児童館	担当課	こども政策課
		地域名	国府地域
指定管理者	(社福)高山市社会福祉協議会		
		内線	2934

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町三日町547番地1		
設置目的	児童に健全な遊びを提供し、健康の増進及び情操を豊かにする。		
施設の概要	木造平屋建 床面積499.50㎡		
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続 時期 - 引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員 (人工)	常勤 社員・職員1人、契約社員等(月給)1人、パート・賃金(時給)1人
	非常勤 パート・賃金(時給)1人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
9月10日	飛騨県事務所の書面及び現地指導監査を実施し、適正な管理運営を確認
随時	こども政策課職員が現地訪問し、適切な管理運営を確認

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	8,663	12,418	15,455	17,877
前年度増減比 (%)		43.3%	24.5%	15.7%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	施設利用者に対するアンケートを実施		件数	55 件		
	その他の手法							
	意見交換会	母親クラブ						
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の利用のしやすさについて	78.2	14.5	7.3				100
②	施設の建物・設備について	67.3	20.0	10.9	1.8			100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	職員が優しく親切に対応してくれるため利用しやすいという意見が多くある。			継続して親切・丁寧な対応に心がけていく。			
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
5館合同児童館フェスタ、買い物体験(幼児・小中学生)	5館合同児童館フェスタは前年度より1.7倍近く来場者が増えた。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
地域交流事業の実施	地域交流としてハロウィンや運動会を実施。地域の方もボランティアで参加し好評であった。
支所地域への移動児童館	上笠地区に「おでかげん」として出向き、あそびや製作などを通して支所地域において親子が参加者同士の交流を図ることができた。
利用者の安全対策	各部屋の安全管理や遊具等の修繕・消毒を行うなど、安心・安全に過ごしていただける環境を整えた。

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
職員研修	児童厚生員:随時

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
国府町まちづくり協議会との連携	協働事業を実施し、地域との連携ができた。
ボランティアサークル「かれーらいす」との連携	地域のボランティア団体との関わりが地域住民からの理解と協力につながっている。
地域ボランティアの募集・活躍	ボランティアの募集を行ったところ中学生の申込みがあり、実際に小学生行事のボランティアとして活躍してくれた。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容	
収入	使用料					
	指定管理料	12,074	12,454	12,623	13,371	
	その他	55	60	43	46	エネルギー電力受給
収入合計	12,129	12,514	12,666	13,417		
支出	人件費	9,516	9,905	12,892	8,424	給与
	事務費	144	157	151	213	消耗品費、通信運搬費等
	管理費	1,902	1,966	1,840	2,127	光熱水費、委託費等
	事業費	648	480	674	769	各種事業費
	公租公課	1	1	4	4	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計	12,211	12,509	15,561	11,537		
指定管理業務収支	△82	5	△2,895	1,880		
自主事業収支				△23		
全体収支	△82	5	△2,895	1,857		
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	c+	設置目的や仕様書に従い、適正に管理運営されている。保育園や放課後児童クラブとの合同行事を実施し、利用者が増加した。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	安全安心な乳幼児親子の居場所などとして環境整備を進めたほか、工夫した行事開催、職員の声掛けや寄り添いなど気軽に来館しやすい雰囲気づくりに努め、利用者数が増加している。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	社会福祉協議会の特性を活かし、関係団体や地域住民と連携した事業を実施しており、地域に根ざした子育て支援拠点となっている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	室内の温度調整や電気の消灯を心がけるなど、経費削減に対する意識が定着している。また、紙の再利用や廃材を利用した事業を行うなど、経費の縮減に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (74.0)	B	適切な管理・運営が行われた。職員の待遇に対する評価が高く、利用者数は増加傾向にあり、関係団体と連携を図った地域に根ざした子育て支援拠点として利用が広がっている。